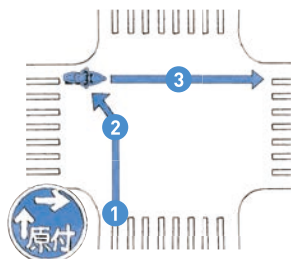


基本を知って安全運転

POINT

1

【二段階右折の場合】



二段階右折の標識がある交差点、及び車両通行帯が3つ以上ある交差点(交差点の近くだけ車両通行帯が3つ以上ある交差点含む)では、信号の指示に従って二段階右折をします。その方法は①あらかじめできるだけ道路の左側に寄り、早めに右折の合図をする②交差点の向こう側までまっすぐ進み、その地点で停止し右に向きを変えて、合図を消します。③対面の信号に合わせて、左側を直進して右折を完了します。

POINT

2

【小回り右折の場合】



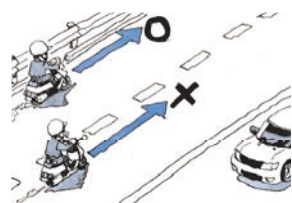
赤色

小回り右折の標識がある交差点では、普通二輪車や大型二輪車と同じように小回り右折をすることができます。あらかじめ道路の中央に寄り、交差点中央部の内側を徐行して右折をします。なお、一方通行からの右折も小回り右折をすることができます。

POINT

3

【原付バイクはキープレフトが基本】



道路交通法で原付バイクは道路の左側を走行することが定められています。センターラインがある道路はもちろん、同一方向に2つ以上の車両通行帯がある場合でも、原付バイクは最も左側の車線を走りましょう。ただし、一方通行の標識のある道路や道路工事などで左側を走れない場合は右側を走ることができます。

POINT

4

【視認性を高めて存在をアピール】



Hondaのバイクはエンジン始動時にライト・オンするようになっています。昼間でもヘッドライトを点灯することで、クルマや歩行者にあなたの存在がアピールでき安全運転につながります。さらに、明るく目立つ色のヘルメットやウェアを着用し視認性を高めましょう。

POINT

5

【荷物の載せ方や重さを確認】

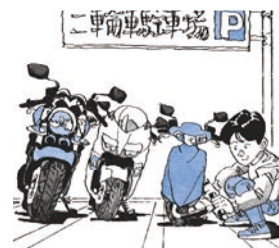


大きく重い荷物をフロントバスケットやリヤキャリアに積むときは、取扱説明書の積載重量や積載方法を守りましょう。ハンドル操作のじゃまになったり、ヘッドライトの光をさえぎるような載せ方はやめましょう。走行中に荷物が落ちたりしないようにしっかりとロープなどで固定しましょう。

POINT

6

【安心・安全な駐車方法】



駐車が認められた、他の通行の迷惑にならない場所に駐車しましょう。盗難防止のためにも、必ず荷物を降ろし、ハンドルロックをかけましょう。Hondaの原付バイクは、鍵穴へのいたすら、盗難防止に役立つシャッター付キーシリンダーが付いています。さらにオプションでいくつかの盗難防止用具がありますので、お近くのHonda二輪車正規取扱店にご相談ください。

*駐停車後しばらくはエンジンやマフラーが熱くなっています。他のライダーなどが触れにくい場所に駐停車しましょう。